

小鹿野町 議会だより

第63号

令和3年8月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会
埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野89番地



風薫る 青天を衝く 仮議場

両神庁舎3階大会議室で
行われた6月定例会

Contents

5月臨時会	②～③
6月定例会	③～④
7月臨時会	④
審議結果一覧	⑤
一般質問	⑤～⑧

令和3年5月臨時会では工事請負契約の締結についてを審議し、6月定例会では小鹿野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正などを審議しました。

第3回5月臨時会

会期5月20日

本議会では、町長提出議案として専決処分3件、工事請負契約の締結について1件が上程され、慎重審議のうえ、全ての議案を承認、可決しました。

専決処分

令和3年度小鹿野町一般会計補正予算
(第2号)

国庫支出金を財源として、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る医師、看護師等への委託料や報償費などの経費を計上し、歳入歳出それぞれ3657万8千円を追加したものです。

●主な質疑

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費

予算額 3657万8千円

Q 小鹿野町における費用の想定について。

A 16歳以上のワクチン接種の対象者の7割の接種率と想定し、1人2回分を予算計上しました。

工事請負契約の締結

新庁舎建設に向け、小鹿野町役場庁舎を解体するための工事です。守屋八潮建設株式会社(秩父市)と4510万円で請負契約を行いました。

●主な質疑

Q 小鹿野庁舎のアスベストの使用箇所と撤去方法について。

A アスベスト調査の結果、議場の壁の一部と屋上の軒天、床のタイル等にアスベストが含まれている結果が出ております。解体作業は、アスベスト部分には覆いをして封じ込める対策をして確実に処分場に運ぶ設計をしています。

【討論】(要約)

【原案に反対】 7番 出浦 正夫

小鹿野町民が最も関心を持っているのは、新型コロナウイルスに対する対策をいかに講じ、いかに早く収束させるかということにあります。

【原案に賛成】 10番 加藤 喜一

この工事請負契約は、庁舎建設に速やかに取り掛かるための一つの過程です。また、庁舎建設は、執行部と議員が長

3月議会の一般質問でも、現庁舎のところに新庁舎を建設するにしても、一年か二年延期をするべきであるという趣旨の質問を行いました。延期をしたからといって合併特例債の起債ができなくなるわけでもなし、財政調整基金が減るわけでもない、延期して、その間に町を挙げてコロナ対策を行うべきだと、こう主張してまいりました。

小鹿野町の住民の一人でも多くの人に希望する全ての人に速やかにワクチンが行き渡るようにすることこそ、今必要なことだと思います。そのためには、予約や交通弱者の送迎も町職員が行うなどの様々な事が求められてくるだろうと思います。

そうしたことを考えると本議案は小鹿野庁舎新築工事の一環であり、今これを進める必要はないというふうに私は考えております。3月一般質問でも主張したことでもあり、本議案に賛成することとはできません。

い間、審議してきたものです。

そして、新型コロナウイルス感染症に対する意見もありましたが、私は、コロナは医療機関などの人間の力や個々の努力によってある程度抑制できると考えます。

しかし、天災に係ることは、いかに人間が努力しても、それを止める事はできません。速やかに新庁舎を建設し、町民の安心、安全のもとを確保し、ここで働く役場職員の生命と町の財産を守るといふことから、この議案を可決し、速やかに建設への移行をするべきと思います。以上の点から本議案に賛成します。

【原案に反対】 9番 岩田 和幸

第一に、新型コロナウイルス感染症対策を優先すべきだということをお申し上げたいと思います。

次に、小鹿野庁舎から両神庁舎に引越しを行って、業務を開始しており、今のままで何ら問題がありません。私としては、このままこの両神庁舎を使って小鹿野庁舎の建て替えは、する必要がないと思っています。

建設したものは、しっかりと利用することを考えるべきです。閉校した三つの中学校の校舎が未だ利用価値を見出して

いません。建設した施設はもう少しきちつとした形で使うようにするべきだと思います。

小鹿野庁舎は倉庫などに使うことも可能です。非常に珍しい建築構造ですし、倉庫類であれば、それほど費用も掛けず、補強することも可能です。今度、歌舞伎の衣装等を入れる倉庫を造るというのもありましたけれども、そういった倉庫にでも使えると思います。

一番問題なのは、計画が杜撰だと私は思います。いつの定例会でこういう案をかけるかを考えるべきで、そもそも臨時議会でするような問題ではないと思います。あまりに計画が杜撰としか私は思えません。以上の点から本議案に反対します。

第4回6月定例会

会期6月8日～9日

本議会では、条例の改正や令和3年度一般会計補正予算など、町長提建議案6件が上程され、慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。また、議員発議1件を可決しました。

条例改正

小鹿野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

地域商社設立に向け、地域プロジェクトマネージャーを採用するための改正です。

●主な質疑●

Q マネージャーというのは社長という意味なのか。

A 株式会社地域商社の社長候補者という形です。

Q 支出の内容や年収について。
A 国の方から上限額650万円までを特別交付税で措置する制度[※]を活用します。

年収で給与、期末手当、残業代などを合計すると650万円に近い額になるかと思えます。

[※] 総務省が令和3年度より開始する事業。地方公共団体が重要プロジェクトを実施する際に、プロジェクトをマネジメントできる人材を「地域プロジェクトマネージャー」として任用する制度。

Q 応募者の住所地の要件について。
A 三大都市圏、政令指定都市、地方都市に居住している方で、採用後に小鹿野町に住所を移す事が条件です。

Q 求める人物像について。

A 事業の企画、運営などのマネジメント経験のある方で、小鹿野町の実情や地域住民とのかわりを十分に理解し、積極的に地域の事業者や町と一体になって仕事をまとめることができるコミュニケーション能力に長けた方が求める人物像です。

補正予算

令和3年度小鹿野町一般会計補正予算
(第3号)

国庫支出金を財源に、新型コロナウイルス感染症対策として実施する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業やお試し住宅で実施予定のテレワーク事業に係る経費などを措置し、また、日向大谷駐車場用地購入費及び地域商社事業費での地域プロジェクトマネージャー

採用に係る経費のほか、町営住宅用地(原沢団地) 返還に向けた経費を計上するなど、歳入歳出それぞれ3360万6千円を追加するものです。

●主な質疑●

公有財産購入費

(日向大谷駐車場用地)

予算額79万7千円

Q 購入額の土地評価額の単価について。

A 道路の土地購入費相当で、1㎡2千円という評価です。

議員発議

小鹿野町議会会議規則の一部を改正する規則

男女の議員が活躍しやすい環境を整備するため、また、政府において、全ての行政手続における押印義務を廃止する方向で検討が行われているところであり、こうした動きを踏まえての改正です。また、議会への請願手続きについて請願者の利便性の向上を図るた

め改正を行いました。

主な改正点

○欠席の事由

「事故」から「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由」に変更

○請願者の記載事項等

「押印しなければならない」から「署名又は記名押印しなければならない」に変更

第5回7月臨時会

会期7月15日

本議会では、町長提出議案として工事請負契約の締結について1件が上程され、慎重審議のうえ、可決しました。

工事請負契約の締結

町道704号線(飯田地内、落葉峠)の災害復旧工事です。株式会社山口組(秩父市)と3億2278万8400円で請負契約を行いました。

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名		議員名	笠原義行	高橋謙治	齋藤維	山中豊彦	猪野武雄	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	黒澤光司	強矢好光
5月臨時会	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度小鹿野町一般会計補正予算(第10号))		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	専決処分の承認を求めることについて (小鹿野町税条例等の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第2号))		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	工事請負契約の締結について(役場庁舎解体工事)		○	○	○	●	○	●	●	○	-	○
6月定例会	小鹿野町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町介護保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
小鹿野町議会会議規則の一部を改正する規則		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
臨時7月会月	工事請負契約の締結について(落葉松峠災害復旧工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○

※ 黒澤光司議員は議長のため採決に加わっていません。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧(質問順)

<p>猪野 武雄</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策に関して ・町の予算及び職員人事に関して ・幹線道路の整備に関して ・教育行政に関して ・町民の移動手段の確保に関して ・有害鳥獣対策について 	<p>笠原 義行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの村について ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・東京オリンピック・パラリンピック学校連携観戦事業について ・教育環境について ・国民宿舎について
<p>岩田 和幸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道704号線(落葉松峠)について ・新型コロナについて ・し尿処理の広域化について ・森町長の町政運営について 	<p>高橋 謙治</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業政策について
<p>齋藤 維</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育について ・まちづくりについて 	<p>出浦 正夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路行政について ・テレビ難視聴地域の対策について ・両神庁舎の安全対策について ・新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について ・山岳クライミングによる町おこしについて

○掲載希望のあった議員の一般質問の要約を掲載しています。

町政に対する一般質問

6月
定例会



猪野 武雄 議員

コロナワクチン接種を進めて早く安心な日常の実現を！

質 コロナワクチン接種では、秩父一市四町が合同で進めている。

答 当初のワクチン確保量見込みでは小鹿野町は十分だが、他の四市町のそれが足りないため、予約困難な状況の一因となっていないか。

答 6月中のワクチン供給見込み量は十分であり、本指摘はあたらない。しかし、本予約で大変なご迷惑をお掛けしていること深くお詫びしたい。予約の混雑を解消するため、年齢を区切ったの予約や1回目の接種時に2回目の自動予約対応。更に、秩父病院や町立病院の協力による臨時接種枠の拡大対応などの改善をしている。今後に予定される

現役世代等への接種においても柔軟な対応に努める。

質 本年度の町税収見込みが、県下で3番目に減収幅が大きい。加えて財政調整基金は、来年度以降、底をつきそうな状況にあるが。

答 これは、コロナ禍による影響が大きいと認識している。事業効果の検証の徹底や経常的経費の削減等を職員一丸となって進め、健全な財政運営に努めていく。

質 西関東連絡道路（仮称）「長尾根バイパス」の整備では、大滝トンネルの完成までに新規事業化が実現するよう強く願うが、町長の現在の所見を伺いたい。

答 北堀秩父市長や長尾根トンネル開削促進期成同盟会、秩父地域基幹道路建設促進議員連盟などの合意・協力を頂く中、町の悲願である本事業の早期推進が図られるよう圏域をあげて取り組みたい。バス停までの往来が困

難な人のため、乗り合いタクシー等による町内全域運行を実施すべきだ。これは、自動運転が可能となるまでのつなぎ対応とも考えるが。

答 実現には、様々な調整を伴うが、可能なものから取り組みたい。



齋藤 維 議員

極度な小規模化の小学校の今後について

質 昨年度町内の各小学校区に地区学校推進協議会が立ち上げられ、小規模化が予想される小学校の教育について望ましい教育環境や方向性を各小学校地区で議論していただきましたが、その提言を受けて、教育委員会が考える各小学校の教育環境の今後の方向性を伺います。

答 教育委員会が考える今後の方向性ですが、統合につきましても、保護者、地域の合意形成に基づく

含め今年度中に提案できたらと考えます。

質 小規模の学校が連携して授業をする学校間連携は、小規模校の様々なデメリットを解消していく上で非常に有効のようです。提言の中にも、もつと子ども達の交流を増してほしいとの意見が多数あるので、学校間連携ができないか伺います。

段階的な統合が望ましいと考えております。しかし、目前に迫った児童数の急激な減少を見据える小学校の極度な小規模化への対応は喫緊かつ重大な課題であると考え、提言を参考にしながら、今後、より具体的な町としての方針を検討して参ります。その際には、小学校の存在意義や小鹿野町の将来的な小学校のあり方、展望を示し、どのように意見交換や検討をするか等を時間的な事も

質 コミュニティスクール制度は、学校と地域住民が力を合せて学校運営に取り組むことが可能になり、地域の声を生かして特色のある学校作りが可能になります。どのようにお考えか伺います。

答 教育委員会では、今年度4月から検討を始めました。今、どんな形が小鹿野に適しているか、県内の他事例の課題などを含め検討している所です。



【次代へ歩む新小鹿野町の創造】
コロナウイルスワクチン
について

笠原 義行 議員

質 全国でワクチン接種が始まってまもなく、さまざまな問題が明るみになり、担当各所、対応に追われていると思います。接種予約のキャンセル等でワクチンが無駄にならないよう、自治体の裁量で有効活用できるように、また町民に誤解を与えないためにもあらゆる状況を想定し、マニュアル等を作成しておくべきと考えますが、現状、どのように対処しようとしているのか伺いたします。

質 新型コロナウイルスが社会問題となり1年以上

が経ち、全国的に観光事業、宿泊関連施設等が打撃を受けているのはご周知の通りだと思います。当町にも町営の宿泊施設（国民宿舎両神荘）があり経営状況が心配されます。今現在の経営状況及び今後の経営計画はどのようなになっているのか伺いたします。

答 令和2年度の経営状況は、新型コロナウイルスの影響で宿泊数は各種団体のキャンセルなどの影響を受け、前年度比32・7%減の11586人、

休憩者数も大幅に減少し前年度比49・7%減の8953人となりました。営業収益は前年度比30・9%減の1億1794万円となりました。これにより国民宿舎事業会計を支援するため一般会計より、4140万円繰り入



持続可能な
農業政策について

高橋 謙治 議員

質 農林水産省は、環境負荷の少ない持続可能な農林水産業の実現に向けた新たな戦略として、本年5月に「みどりの食料システム戦略」を策定・公表しました。

れさせていただきます。

今後、民間の宿泊事業に携わっておられたコンサルタントと連携し、集客の改善、各種経費の運営面の改善、従業員の経営参画等、しっかりと協議を重ね、経営改善に取り組んでまいります。また地域商社の設立に向けて準備しており、町の観光事業の中心である国民宿舎両神荘を事業の中核として運営していくことを計画しておりますので、地域商社での運営に向けて赤字幅縮小など改善に努力してまいります。

質 この戦略は2050年までにオーガニック市場を拡大しつつ、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%に拡大することを目指すとありますが、当町としてはどのように考え、取り組むのか伺います。

答 当町の農業生産は高齢化や担い手不足であり、生産力の高い農家は少ない状況で、比較的小規模で生産性の低い農家が存在しています。

質 当町の現在の有機農業

に取り組む農家数と面積、何年までに何パーセントにする等の計画を伺います。

答 担い手不足や耕作放棄地に対する対策を探っている状況であり、有機農家数、耕作面積は把握しておらず、また、目標も策定しておりません。

質 以前の定例会で、農業機械のシェアリングについて、ニーズの把握等をする旨の答弁がありましたが、検討状況を伺います。

答 一定の需要があることは確認しており、トラクターを備え貸し出すことを検討しましたが、重大な事故例もあり、特に慣れない機械の運行となるため、安全面で問題があると考えております。新規参入の敷居を下げるという面では、新規就農者支援事業を活用することになり、また、遊休農地の再耕作等に必要除草や、耕耘の委託については、必要な経費の補助を検討しております。



**落葉松峠線の一刻も早い復旧を！
テレビ難視聴対策実現を！**

出浦 正夫 議員

質 町道704号線・落葉松峠線は長期の交通止めとなつていますが復旧の見通しについて伺います。

答 町道704号線は、令和元年10月12日の台風19号により、110メートルに及び道路崩壊が発生しました。町では復旧に向け国庫負担申請、国の査定を受け、復旧工事に着手しました。

その後、被害場所の基礎強度の不足が判明、休工・工法の変更が必要となりました。工法については鋼管杭によるアンカー杭工法となりました。すでに鋼管杭は購入済です。できるだけ早く着工したいと考えています。復旧は来年3月末を予定しております。

質 町道落葉松峠線について、倉尾地区の皆さんに

は地域懇談会等を開き、直接説明する必要があると考えますがいかがですか。

答 倉尾地区の皆さんには、直接おもむいて説明したいので機会を設けたいと考えます。

質 次に、町内のテレビ難視聴地域解消に向けた取り組みについて伺います。

答 町内18地区でテレビ共同受信組合があります。町では、組合からの要望を受け、地元選出の国会議員・県議会議員・県知事へ要望書を提出、関東総合通信局放送部へお願い等を実施してきま

したが具体的な進展には至っていないのが現状です。本年度中に各組合の現状調査を実施し、対策を検討して参りたいと考えています。

質 新しい過疎対策事業計

答 面にテレビ難視聴対策事業を盛り込むことを求めますが考えを伺います。今年度中に「過疎地域持続的発展市町村計画」

を作成することになっていきます。より効果的なテレビ難視聴対策が盛り込めるよう検討してまいりたいと考えています。

議長交際費の公開 令和3年4月～6月

4月23日	第76回西秩父建設組合安全祈願祭	3,000
令和3年度 支出合計		3,000

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。

町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、9月上旬に両神庁舎で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神ふるさと総合会館のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。

ぜひ、ご利用ください。

右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

豪雨や土砂災害により被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

自然災害については、いつ来るか予測ができませんので、日頃からの備えが必要で、日頃からのマップや避難場所等を定期的にご確認いただき、災害発生時にはどのような行動をすべきかを決めておくことが重要です。また、災害が発生しそうな状況では、防災無線や気象情報等に気を配り、速やかな行動ができるようお願い致します。

議会だよりについて、皆様のご意見等をお寄せいただければと思います。

▼議会だより編集委員会

- 委員長 高橋 謙治
- 副委員長 山中 豊彦
- 委員 加藤 喜一
- 委員 強矢 好光
- 委員 黒澤 光司
- 委員 猪野 武雄